

八洲電機グループの体制

多数の経験豊富な有資格者が高品質なサービスを提供

八洲電機グループでは、お客様の多様なニーズにお応えし、高品質なサービスが提供できるよう万全の体制を整えております。各種施工管理技士をはじめとした有資格者が多数在籍しております。

品質マネジメントシステムに関する国際規格であるISO9001を取得しています。



JQA-QMA15798

- 登録事業所：八洲電機(株) 中国支社
中国営業部
中国インフラ課
西日本エンジニアリング部
西日本技術一グループ
西日本技術二グループ



20001602 QM15

- 登録事業所：八洲制御システム(株)
本社、本社工場、関西営業所、
中部事業所、中部事業所 板金工場

有資格者の状況(八洲電機)

資格者		
建築士	1級	1名
技術士	電気・電子部門	2名
電気工事施工管理技士	1級 2級	136名 3名
電気通信工事施工管理技士	1級	11名
建築施工管理技士	1級	7名
土木施工管理技士	1級	11名
管工事施工管理技士	1級 2級	47名 2名
監理技術者	機械器具設置	13名
電気工事士	1種 2種	19名 30名
電気主任技術者	1種 3種	1名 8名
特種電気工事資格者	非常用予備発電装置	10名
自家発電設備専門技術者	据付工事部門	12名
危険物取扱者	甲種 乙種 丙種	2名 15名 2名
消防設備士	甲種 乙種	4名 3名

登録		
一級建築士事務所	許可番号	東京都知事登録第61249号
	登録年月日	2021年12月5日
事業許可関連		
特定建設業	建設業の種類	土木工事業、建築工事業、 とび・土工工事業、屋根工事業、 電気工事業、管工事業、 鋼構造物工事業、舗装工事業、 塗装工事業、防水工事業、 内装仕上工事業、機械器具設置工事業、 電気通信工事業、水道施設工事業
	許可番号	国土交通大臣許可(特-2) 第5842号
	許可年月日	2020年12月17日
一般建設業	建設業の種類	消防施設工事業
	許可番号	国土交通大臣許可(般-2) 第5842号
	許可年月日	2020年12月17日
電気工事業	通知番号	経済産業大臣み通第22001号
	通知年月日	2010年1月13日
高圧ガス販売事業届	届出番号	東京都知事29環改保高第6508号
	届出年月日	2017年6月20日

(2025年4月1日現在)



森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を採用しています。



VOC(揮発性有機化合物)などを含む湿し水が不要となる水なし印刷を採用しています。



環境対応型インキである「植物油インキ」を使用しております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

お問い合わせ先

八洲電機株式会社

〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号

TEL: 03-3507-3711 FAX: 03-3507-3999

<https://www.yashimadenki.co.jp/>



八洲電機グループ コーポレートレポート

2025

経営理念

「信・愛・和」

信は、「社員と社会に信用・信頼される会社」

愛は、「社員と社会に愛される会社」

和は、「社員が協力・協調し、社会に貢献する会社」

経営ビジョン

クオリティの高いエンジニアリング力を通じ
社会に貢献するエクセレントカンパニーとして
サステナブルな未来を創造する



代表取締役 社長 兼 グループCOO

清宮 茂樹

「地球環境保全」と「持続可能な社会」への貢献を通じて、 企業としての社会的責任を果たしてまいります。

当社グループは、「信・愛・和」の経営理念のもと、エンジニアリング力を活かし、お客様の多様なニーズに対応した製品・システム・サービスを提供する等、事業活動を通じた社会への貢献をはじめ、環境やSDGsの取組み等、持続可能な社会の構築に向けた活動を推進しております。

2024年度を振り返りますと、日本経済は、脱炭素社会への貢献やDXの推進、省力化等の課題解決に向けた企業の設備投資が積極的に行われ、また、雇用環境や所得の改善により個人消費も持ち直す等、安定した経済基盤形成への期待が高まりました。

そのような状況下、当社グループでは、「未来志向でウェルビーイング経営を推進することで、エンゲージメントを高め、創立80周年を更なる飛躍の年にする。」という中期経営計画の基本方針のもと、様々な施策に取組んでまいりました。

さらに、本年度は、2026年に迎える「創立80周年」を更なる飛躍の年とするための重要な一年であり、同時に、2026年度にスタートする新たな3ヶ年中期経営計画の準備期間となります。持続的な成長を実現するため、業績目標や施策等、様々な項目を検討・策定してまいります。

今後も当社グループは、事業活動をはじめ、環境技術分野における研究開発支援、地域貢献活動等、社会への貢献に向けた活動を推進し、持続可能な未来の実現に向けてグループ一丸となって取組んでまいります。

ステークホルダーの皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Contents

01	イントロダクション／トップメッセージ	18	環境活動報告
03	ビジネススタイル	19	人財の取組み
05	八洲ブランド ～3コア技術～	21	健康経営の取組み
07	事業概要	23	コーポレート・ガバナンス
11	事業紹介	25	財務・非財務ハイライト
15	主要グループ会社紹介	裏表紙	八洲電機グループの体制
17	サステナビリティに関する考え方及び取組み		

The Power of YASHIMA

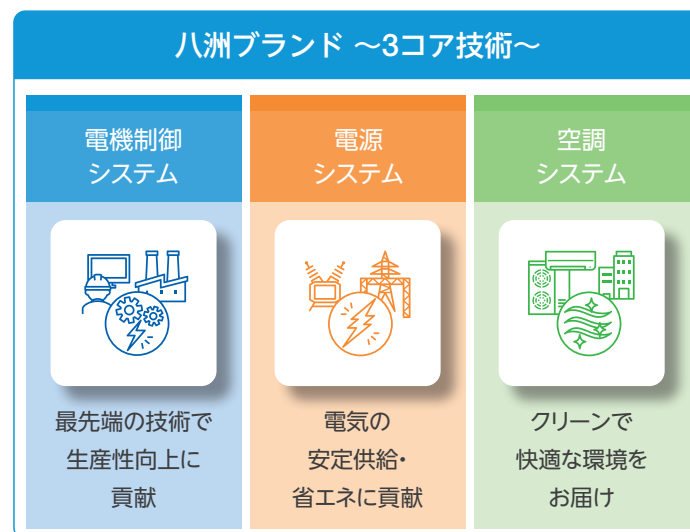
ビジネススタイル

当社は、エンジニアリングで社会インフラに携わるお客様の経営課題解決に貢献します。経営課題を把握し解決するために、営業とエンジニアが連携して、コア技術・エンジニアリングフロー・コーポレートインで、お客様の環境・省エネ・高効率化等の多様なニーズにお応えします。

コア技術

3つのコア技術で、お客様の多様なニーズにお応えします。

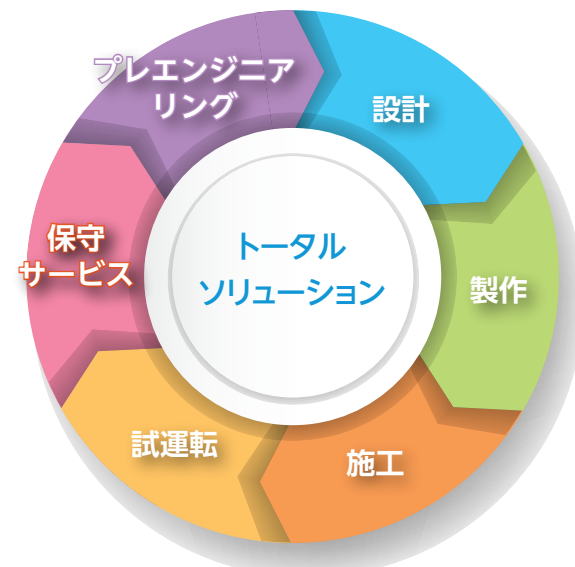
「電機制御システム」「電源システム」「空調システム」の3つのコア技術を八洲ブランドとして確立し、「安全」「安心」等を社会に提供します。さらに、コア技術を技術ソリューション力で進化・融合し、最適なソリューションを提供します。



エンジニアリングフロー

様々な産業のお客様に一貫したサービスを提供します。

製品を販売するだけではなく、コア技術とともに、プレエンジニアリング・設計・製作・施工・試運転・保守サービスを一貫して提供します。



当社のエンジニアリング力を活かしたビジネススタイルについて紹介します。

エンジニアリングでお客様の**経営課題**を解決します！



コーポレートイン

専門技術者を常駐させ、お客様目線で最適なソリューションを提供します。

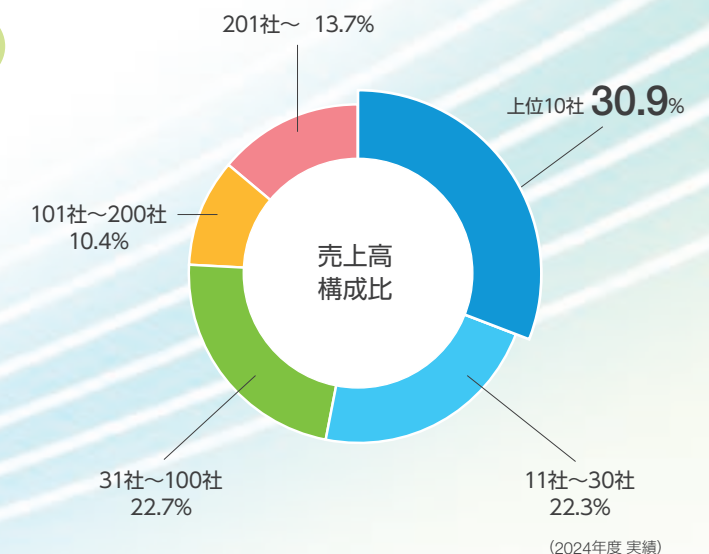
当社の専門技術者をお客様の事業所内に常駐させ、お客様の立場となって最適なソリューションを提供します。これにより、お客様のニーズや課題に対して迅速な対応を実現します。



お客様基盤

鉄鋼、エネルギー、化学、公共、鉄道等のお客様と取引をしています。

創業以来、実績と信用を積み重ね、多数の企業のお客様と継続的な取引をしております。



安全と安心をソリューションで提供する 八洲電機グループのコア技術



常務執行役員 CTO
三好 博文

エンジニアリング会社として 社会的責任を果たしてまいります。

八洲電機グループは、社会インフラに携わるお客様の経営課題を的確に捉え、付加価値の高いエンジニアリング力とサービスの提供で安全・安心・快適な環境構築やカーボンニュートラル、高効率化等の多様なニーズにお応えしています。

グループ会社連携により、プレエンジニアリングから設計・製作・施工・試運転・保守サービスまで一貫して提供し、「持続可能な社会」の実現に貢献しています。

エンジニアリング事業にかかる責任者として技術水準を向上させ、日々変化する社会とお客様のニーズにお応えしてまいります。



上席執行役員
エンジニアリング統括本部長
杉浦 仁浩

3つのコア技術でお客様の多様なニーズに お応えしています。

エンジニアリング統括本部は、八洲ブランドである3つのコア技術を活かし、プラント、公共・設備、交通分野において、設備の安全性・生産性向上を実現するソリューションエンジニアリングを提供しています。

これまで培ってきた技術・ノウハウと「電機制御システム」「電源システム」「空調システム」の強みを活かし、コア技術の進化と成長により、お客様の経営課題解決に貢献してまいります。



電機制御システム



プラント設備における制御システムや、計測・監視制御など幅広い分野に対応し、設備の安全性・生産性向上に貢献しています。

■ 八洲の強み

- ① 制御プログラムの自社設計、制御盤をグループ会社で製作できる技術力
- ② 汎用品の最適な組合せによる八洲オリジナルシステムの提供
- ③ 基本設計からソフト・ハードの詳細設計、試運転までワンストップで対応

■ ビジネスフィールド

鉄鋼・非鉄金属・エネルギー・化学のプラント設備、公共水道施設、一般産業分野 等

■ システム技術

様々な分野に対し、PLC※、オープンネットワーク、ドライブ技術などの組合せによる最適なソリューション 等

※PLC: Programmable Logic Controllerの略、制御装置



電源システム



特別高圧から高圧、低圧まで電源システムのトータルエンジニアリングを提供し、電源の安定供給、カーボンニュートラルに貢献しています。

■ 八洲の強み

- ① 計画設計から施工までのEPC※による一括対応
- ② 様々なメーカーと連携したマルチベンダーシステム
- ③ 設備の安定稼働を支える電源保守サービス

※E = 設計 (Engineering)、P = 調達 (Procurement)、C = 建設 (Construction) の頭文字をとった略称

■ ビジネスフィールド

鉄鋼・非鉄金属・エネルギー・化学のプラント設備、医療品等の工場、鉄道施設、公共水道施設、オフィスビル、商業施設 等

■ システム技術

特高・高圧受変電設備、配電設備、自家発電設備、鉄道直流変電設備、無停電電源装置、再生可能エネルギー、電力監視制御システム 等



空調システム



ビル・工場の一般空調からデータセンターや医療・研究施設の特種空調まで幅広く提供し、様々なニーズに応じた最適な環境構築に貢献しています。

■ 八洲の強み

- ① 一般空調から特殊空調まで、幅広い領域に対応した空調システム
- ② 監視制御を付加した空調ソリューション
- ③ 国内及び海外製メーカーもメンテナンス可能な保守サービス

■ ビジネスフィールド

病院・介護施設、大学・研究施設、工場、データセンター、オフィスビル・商業施設、鉄道施設 等

■ システム技術

一般空調設備、冷蔵・冷凍室の低温設備、クリーンルーム、バイオハザード対策施設等の特殊空調設備、冷熱源設備、圧縮空気設備、データセンター用高顕熱空調設備、工場製造ラインの冷熱設備 等



2025年度より、役員管掌を明確化いたしました。コーポレート・ガバナンスの強化と意思決定の迅速化を図ってまいります。

役員管掌



営業体制

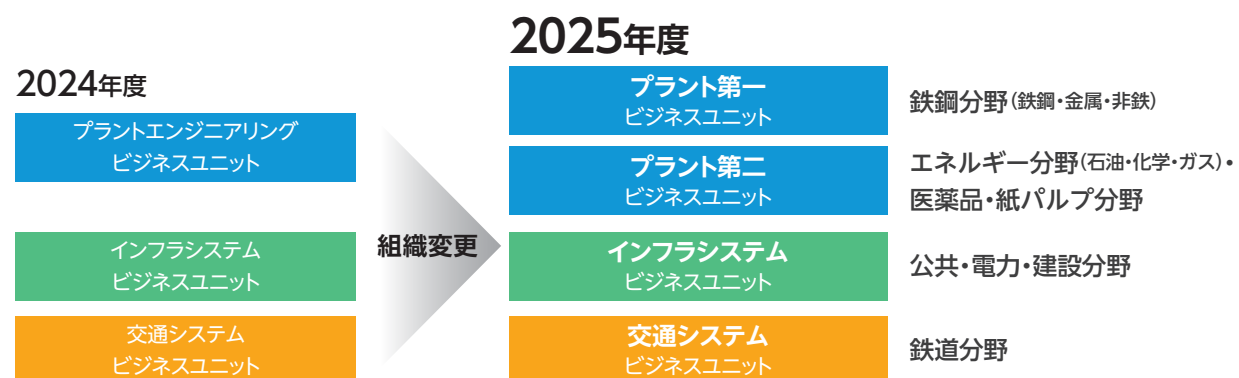
プラントエンジニアリングビジネスユニットを分割・再編

2025年度より従来の3つのビジネスユニットを4つに分割・再編いたしました。

鉄・非鉄分野・エネルギー分野に、より最適なソリューションを提供し、更なる事業拡大を図るため、プラントエンジニアリングビジネスユニットを第一と第二に分割しました。

また、化学・医薬品等の産業系顧客をプラント第二ビジネスユニットに編入しました。

インフラシステムビジネスユニットは、公共事業（水関連事業・空港関連事業・道路関連事業）及び電力事業の強化・創出に特化いたします。



プラント事業

Plant Business

プラント第一ビジネスユニット

鉄鋼・非鉄金属等のプラント分野 にエンジニアリングで貢献

脱炭素化や持続可能な循環型社会の実現を目指す鉄鋼・非鉄金属分野に向け、エンジニアリング力を発揮し、最適なソリューションを提供します。

事業内容

鉄鋼業界、非鉄金属業界の大型設備維持・管理・更新に向けた、様々なニーズにお応えしています。圧延ラインやプロセスラインにおける電源システム・PLCシステム・ドライブシステムを柱とした各種電機制御システムの構築、お客様のカーボンニュートラル実現に向けた環境配慮型製品、各種ソリューションを提供しています。

また、お客様のDX・GX推進に対し、各種データを使ったサイバーフィジカルシステム等、新たなソリューションにも取り組んでいます。



執行役員
プラント第一ビジネス
ユニット長
高橋 紀人

● 主要取扱製品

電機制御、発電設備、電源設備、設備管理システム、省エネ・環境技術を活用したグリーン製品、これらに関わる保守・メンテナンス、AIを活用したシステム（監視カメラ、予兆診断等）、デジタルトランスフォーメーション 等

プラント第二ビジネスユニット

石油・化学プラント工場や医薬品、 精密機器製造業工場に幅広い ソリューションを提供

エネルギー転換の実現を目指す石油・化学プラント、医薬品・精密機器製造業等に向け、マルチベンダーとして付加価値の高いソリューションで貢献します。

事業内容

石油・化学プラント及び製薬・精密機器工場等に対し、生産プロセスを把握、よりハイレベルな安全・安定・高効率な操業を実現するため、各種機械設備をはじめ、発電・受配電設備等の強電分野、電気計装、監視制御等の弱電分野、プロセス冷熱・空調事業、各保守事業に至るまで、幅広いニーズにお応えしています。

お客様が取組まれるDX・エネルギー転換の実現に向け、エンジニアリング力を発揮し、マルチベンダーとして付加価値の高いソリューションを提供いたします。

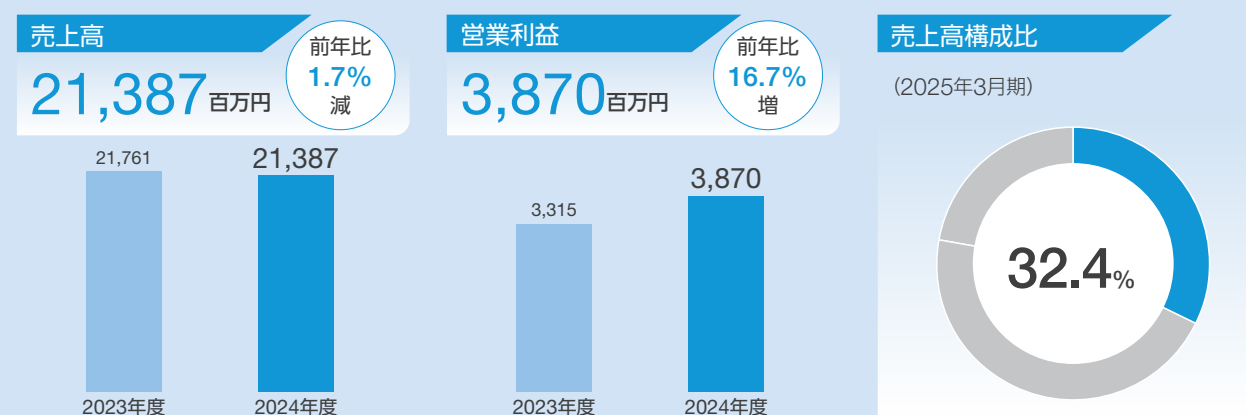


執行役員
プラント第二ビジネス
ユニット長
惟任 久史

● 主要取扱製品

電機制御、発電設備、電源設備、各種生産設備、設備管理システム、工作機械、省エネ・環境技術を活用したグリーン製品、これらに関わる保守・メンテナンス 等

業績推移（2024年度）



※業績推移については、組織再編前の「プラント事業」の数字としております。



公共・設備事業

Public and Facility Business

公共・建設・データセンター事業等で 社会インフラの発展に貢献

社会を支える公共インフラの安定稼働を実現するとともに、ビル・商業施設・データセンターに快適でクリーンな空気をお届けしています。

事業内容

公共分野では、上下水道・空港・公共施設への監視制御システム、受変電設備等を提供しています。

また、建設分野ではビル・商業施設へ業務用空調機やLED照明等を提供、さらに通信・データセンター分野では高顕熱型空調機・高発熱サーバー用冷却装置を提供、保守サービスを通して持続可能な社会の実現に貢献しています。



上席執行役員
インフラシステム
ビジネスユニット長
森本 憲司

● 主要取扱製品

監視制御システム、受変電システム、セキュリティシステム、空調設備、冷却装置、照明機器、これらに関わる保守・メンテナンス 等

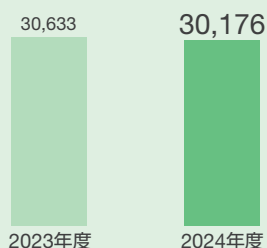
※組織再編に伴い、2025年度より「産業・設備事業」としていた報告セグメント名称を「公共・設備事業」に変更しております。

業績推移 (2024年度)

売上高

30,176 百万円

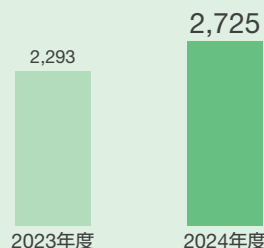
前年比
1.5%
減



営業利益

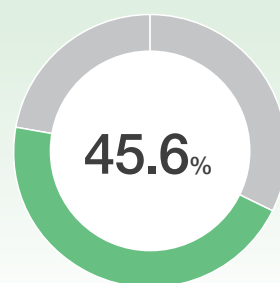
2,725 百万円

前年比
18.8%
増



売上高構成比

(2025年3月期)



※業績推移については、組織再編前の「産業・設備事業」の数字としております。



交通事業

Transportation Business

鉄道業界の「車両」「変電」「情報通信」 「機械設備」分野にエンジニアリング力で貢献

鉄道の安全・安定輸送を支えるとともに、お客様が抱える経営課題の解決に繋がる「付加価値の高い最適なソリューション」を提供しています。

事業内容

鉄道の安全・安定輸送、サービスを支える車両や設備等の提供からメンテナンス＆サービスまで幅広く対応しております。

プレエンジニアリングから、設計・製作・施工、試運転調整やアフターサービスまで鉄道分野に精通したエンジニアがワンストップでお応えするとともに、鉄道事業者が運営する沿線開発事業向けにも環境・省エネ・省力化に優れた「付加価値の高い最適なソリューション」を提供しています。



執行役員
交通システム
ビジネスユニット長
新 健一郎

● 主要取扱製品

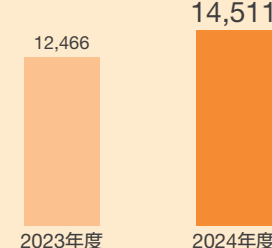
車両及び車両電気品、車両改造、受変電設備、信号システム、駅設備、車両基地設備、運行情報配信システム、防雷システム、これらに関わる保守・メンテナンス 等

業績推移 (2024年度)

売上高

14,511 百万円

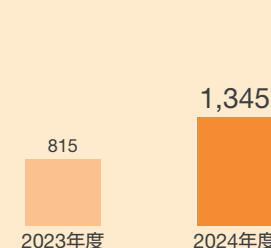
前年比
16.4%
増



営業利益

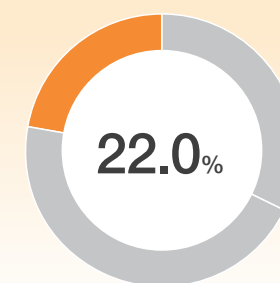
1,345 百万円

前年比
64.9%
増



売上高構成比

(2025年3月期)





Plant Business

プラント事業

先端素材を提供する生産設備の安定操業に貢献

J X 金属株式会社様が2025年度中の試運転開始を予定しているひたちなか新工場は半導体用スパッタリングターゲットなどの先端素材分野における新たな中核拠点です。J X 金属株式会社様の案件では、生産設備の動力源である特別高圧(特高)受変電設備を新規に納入しました。

スパッタリングターゲット

導入事例のご紹介

J X 金属株式会社様



J X 金属株式会社
プロジェクト推進本部 エンジニアリンググループ ひたちなか建設チーム
ユーティリティ担当課長 蒲原 遥 様(左)
主任技師 原谷 朋宏 様(右)
技師 作山 智彦 様(中央)

ひたちなか新工場について

半導体の多層化・微細化の進展及び生成AIの普及に伴うデータ伝送の高速・大容量化を背景に、半導体ロジック・メモリ市場は引き続き拡大することが見込まれています。当社は、中長期の成長戦略として半導体用スパッタリングターゲットをはじめとする先端素材の需要拡大に対応すべく生産体制を強化しており、ひたちなかは、当社の主力拠点である日立地区や磯原地区から距離が近く、本社へのアクセスも良好であるため、これら拠点との一体運営可能なことが立地選定のポイントとなりました。2025年度中の試運転開始を予定しており、最終的に500名以上を有する当社の新たな一大主要拠点となる予定です。

将来の生産設備の増強を見据えた送変電システム

今回は、ひたちなか新工場における特高受変電設備を納入いただきました。特高受変電設備は電源供給を通じて安定操業に貢献する重要設備です。

八洲電機さんにゼロから新工場の受変電設備を納入いただくのは初めてでしたが、当社の他工場で数多くの受変電設備の納入実績があったため、当社設備への知見が高く安心感がありました。

また、工程・安全管理に加え、設備メーカー等の多くの協力会社と連携しながら要望に迅速に対応いただき、予定通りの工期で完了いただきました。技術力とコーディネート力、コミュニケーション力が八洲電機さんの強みだと感じています。また、将来的な生産設備増強の可能性も見据えながら特高受変電設備を設置いただく必要があり、設備機能やスペースにどの程度の余裕を持つべきか、八洲電機さんには事前に様々なご提案もいただきました。

ひたちなか新工場の未来に向けた提言に期待

当社は創業以来、社会の発展に欠かせない金属素材の安定供給に努めてきました。ひたちなか新工場はそうした当社の社会的使命の一翼を担う重要拠点であり、引き続き省エネ化、省力化、メンテナンスコストの低減等を推進するうえでDXの推進が重要テーマとなります。国内プラントのDX化に多くの実績や知見を持っている八洲電機さんには、今後もひたちなか新工場の未来に向けた議論に加わっていただき、積極的なご提案を期待しています。



Public and Facility Business

公共・設備事業

社会課題の解決に資する 水冷式空調機の販売拡大に貢献

地球温暖化の解決に向けた重要テーマの一つがデータセンターの省エネ化です。当社はシュナイダーエレクトリック株式会社様とパートナー契約を締結し、データセンター向け水冷式空調機の販売・サービスを一貫してサポートしています。

ショールーム

導入事例のご紹介

シュナイダーエレクトリック株式会社様



シュナイダーエレクトリック株式会社
(左から)
セキュアパワー事業部 ソリューション営業本部 本部長
セキュアパワー事業部 ソリューション営業本部 部長
セキュアパワー事業部 事業開発本部 ビジネスデベロップメントマネージャー
サービス事業部 営業・マーケティング本部長

浅田 実 様
吉田 明正 様
木下 英彦 様
榎本 武史 様

データセンターの省エネに貢献する水冷式空調機

当社はフランスで創業したグローバル企業で、ハードウェアからソフトウェア、サービスまで、産業向けソリューションを提供しています。現在、八洲電機さんと連携してデータセンター向け水冷式空調機の実績を戦略的に展開しています。近年、IT需要の拡大に伴いデータセンターが増加し、高密度化、高発熱化が加速した結果、このペースで増えると地球全体の総使用電力の1%がデータセンターのサーバー等を冷やす電力になると言われています。データセンターの省エネ化が喫緊の社会課題となるなか、当社は2016年から国内および外資系データセンター、官公庁にエネルギー効率の高い水冷式空調機を販売してきました。高い環境性能、省スペース化しやすいレイアウトやデザ

イン性が評価され、2024年までに、国内に900台強を納品しています。

販売拡大の鍵となった八洲電機との協働

当社が日本での営業活動を始めた際、保守サービスの重要性についてお客様から指摘を受け、最適なビジネスパートナーとしてご紹介いただいたのが八洲電機さんでした。現在、八洲電機さんのグループ会社とも連携し、最適な製品の提案から試運転、保守メンテナンスにいたるまでの販売・サービスを一貫してサポートいただいています。八洲電機さんは空調機に関する知見やノウハウに加え、設置・施工業界との関係性も深く、工程管理においてもコーディネート力を発揮していただいております。

八洲電機との多角的な協働の拡大を期待

今後、当社はデータセンターの省エネ化を促す製品ラインアップを拡充したいと考えております。データセンターの省電力化には配電システムの変更など多様な方式があり、空調機以外でも電気設備の専門家である八洲電機さんと協働していきたいと思っています。

シュナイダーエレクトリックはダボス会議に合わせ発表される「世界で最も持続可能な企業2025」1位に選ばれるなど、ビジネスを通じて社会にインパクトを与えています。これからも、当社がサステナブルな社会の実現に貢献していくなかで、八洲電機さんとのパートナーシップを更に深めていくことを期待しています。



Transportation Business

交通事業

開業から30年

さらなる発展に向けた設備の安定運用に貢献

開業から30年が経過する株式会社ゆりかもめ様は、開業時に設置した設備が更新時期を迎えています。当社はゆりかもめに動力を供給する受変電設備の更新工事における設備の設置・施工を行いました。

納入した受変電設備

導入事例のご紹介

株式会社ゆりかもめ様



株式会社ゆりかもめ
技術部 電気保安課 電気保安課長 (取材当時) 大宮 隆行 様(右)
技術部 電気保安課 電気改良工事区 電気改良工事区長 鶴岡 宏 様(左)

自動運転の要となる受変電設備

都心と臨海副都心を結ぶ交通機関として1995年に開業したゆりかもめは、現在、さまざまな設備が更新時期を迎えており、順次、補修を計画・実施しています。ゆりかもめの特徴の一つが電気を動力とする自動運転であり、受変電設備は特に重要な設備です。全部で22カ所ある変電所の第Ⅰ期工事として2022年から2025年にかけて海上公園変電所、芝浦ふ頭変電所、お台場海浜公園電気室の更新を行いました。

八洲電機のエンジニアリング力への安心感

今回の更新は、今後の維持管理のしやすさを重視し、駅ごとに異なる機器やレイアウトへの知識を踏まえた

点検や管理が課題でした。八洲電機さんには、機器メーカーと当社の間に立ち、包括的な観点から最適な提案をしていただきました。

ゆりかもめは専用高架軌道を走るため、変電所の多くが高所に設置され、駅ごとに搬入口の構造が異なります。また、工事時間は終電後から始発前の夜中の2時間強に限られるなどの制約があるなか、丁寧な現場調査を行った上で、仮設足場の設置や特殊吊り具の使用等をご提案いただき、安全かつ短時間での搬入が実現できました。工期の遅れ等もなく、八洲電機さんの工程管理にも感謝しております。

この30年の間に、駅の周辺には高層マンションが林立するなど、開業当初とは地域環境が変わり、周辺住民への配慮も重要なテーマとなりました。工事をする際の近隣マンション等への事前周知等、八洲電機さんには、様々な角度からサポートしていただきました。

さらなる信頼性確保への貢献を期待

ゆりかもめは、2024年8月から運行電力を全て再生可能エネルギー由来の電力とする実質CO₂排出量ゼロ運行をスタートしています。安全な運行と地域の発展に貢献するという当社の社会的役割を果たすため、設備の安定稼働は不可欠です。八洲電機さんには受変電設備の第Ⅱ期更新工事も受注いただいております。引き続き鉄道事業への知見の高さとコーディネート力を活かしたご提案をいただき、ゆりかもめの信頼性確保に貢献いただけることを期待しています。



Public and Facility Business

公共・設備事業

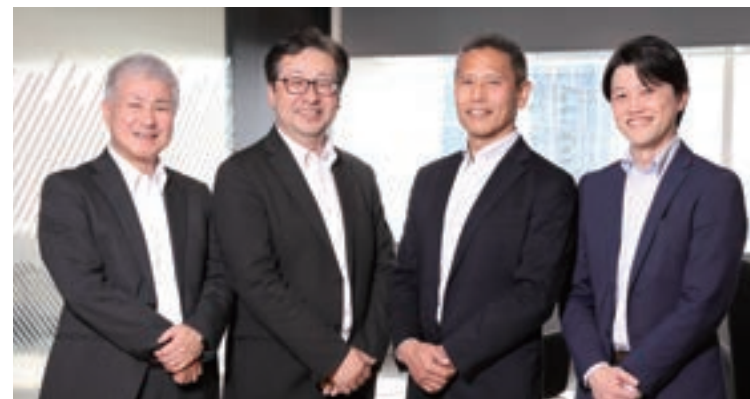
ビル設備事業サービスの付加価値向上を実現し、社会課題解決に貢献

株式会社カナデン様の案件では、同社が請け負う空調・換気・衛生設備等のリニューアル工事の実施を八洲E Iテクノロジーが行うことで、付加価値の高いソリューションを提供することに貢献しました。

納入した空調換気設備機器

導入事例のご紹介

株式会社カナデン様



株式会社カナデン
(左から)
ビル設備事業部 空調システム部 部長 坂口 恭祐 様
事業統括室 ソリューション営業部 ソリューション営業課 エキスパート 古谷 暁 様
ビル設備事業部 空調システム部 空調システム二課 エキスパート 三富 孝義 様
ビル設備事業部 空調システム部 空調システム一課 課長 佐々木 潤 様

幅広いソリューション提供の実現のため協業を開始

当社は1907年に創立、近年はエレクトロニクスソリューションズ・カンパニーを目指し、FA (Factory Automation) システム、ビル設備、インフラ、情報通信・デバイスの4セグメントを柱にエレクトロニクス分野で幅広い事業を展開しています。以前から八洲電機グループさんとは電機制御設備の設計・工事、空調設備工事など数多くのプロジェクトで協業してきましたが、ビル設備事業では今回の案件が初の協業となりました。当社はより幅広いソリューション提供を目指しておりますが、労働力不足などから、工事会社のキャパシティは厳しい環境が続いています。そのような中、実績のある八洲

E Iテクノロジーさんにお声がけし、設置・施工を含む商材・サービスの提供が実現しました。

八洲E Iテクノロジーの技術力と提案力への高い評価

今回の案件は、メーカーの事務所兼工場のリニューアルに伴い、空調・換気・衛生設備等をご発注いただいたのですが、設置・施工において、八洲E Iテクノロジーさんには技術力と提案力を大いに発揮いただきました。工事の現場では、事前の現地調査からは予測できない事態への臨機応変な対応が求められます。今回も、天井裏に想定外の梁や配管があり、工法や部材、レイアウトの変更が必要となりましたが、八洲E Iテクノロジーさんの迅速な提案と手配により、スケジュールどおり進めることができました。現場での適切な説明も含め、非常に安心感のある対応にお客様からの評価も高く、当社と八洲E Iテクノロジーさんとの協業で新たな案件もご発注いただいています。

互いの強みを活かした長期的な協業を期待

当社は気候変動等の社会課題に対応した省エネ性能の高い商材を提供するとともに、働きやすい職場環境の整備も社会的役割と認識しています。八洲E Iテクノロジーさんとは互いの強みを発揮し、全国の当社拠点や幅広い業種のお客様により良いサービスを提供できるよう長期にわたり協業を期待しています。

グループ会社とともに 最適なソリューションを提供します。

八洲ファシリティサービス株式会社

保守サービス 空調・産業機器の修理・保守点検等の総合サービス

▶ 修理

故障修理には関東エリアのサービスセンターより、メーカー認定を受けたクオリティの高いサービスマンが、迅速に対応します。

▶ 保守・点検整備

空調機・冷凍機・空気圧縮機・ポンプ・送風機等の定期メンテナンスにより、偶発的故障を最小限に抑え、使用年数を延ばすことができます。



空調設備



データセンター冷却設備

八洲制御システム株式会社

制御盤製作 空調・水処理・プラントシステム等の制御盤製造・販売

▶ 製造一貫体制

制御盤の設計・製缶・塗装・組立・検査に加え、監視システムのPLC設計・ソフト製作・検査まで監視制御システム分野でのソリューションを提供します。

▶ 制御盤設計・製作

自動制御盤、動力制御盤、INV盤、計装盤電力監視、デマンド監視、中央監視制御盤等



本社工場



制御盤製作

八洲産機システム株式会社

産業電機機器 産業電機機器の販売・保守メンテナンス・工事

▶ 最適な製品を提供

モーター・インバーター・空気圧縮機・電源設備、クレーン設備等の各種産業電機機器及びシステムの販売・保守メンテナンス・工事を提供します。

▶ 主要製品

モーター・インバーター、ACサーボ・PLC、空気圧縮機、特別高圧（特高）受変電設備、変圧器、配電監視システム、ホイス・クレーン、インクジェットプリンター等



産業電機機器製品

八洲E Iテクノロジー株式会社

空調工事・情報技術 環境設備ソリューションと情報通信・セキュリティのトータルエンジニアリング企業

▶ 空調システムと中央監視制御との融合

ユーザー様の用途に合わせた省エネ環境設備と中央監視システムで快適かつ最適な運転を実現させ、CO₂削減等カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいます。

▶ バイオ特殊空調システム

医療／バイオ関連施設や大学／研究施設等のクリーンルーム及びバイオセーフティー設備分野で50年来培ってきた豊富なノウハウを活かし、プランニング・コンストラクション・メンテナンスで総合的に対応します。

▶ セキュリティシステム・情報配信システム

企業や工場のセキュリティ・ITインフラの設計から構築・保守サービスまで、並びに交通系情報配信システム等を提供します。



空調設備



バイオ特殊空調設備



電機制御システム



電源システム



空調システム

株式会社中国パワーシステム

中国地区における
電力会社向け総合代理店

1988年の設立以来、中国電力(株)様及びグループ各社様に向け、火力・水力発電設備及び受変電設備において設備更新を含むアフターサービスまで提供しています。

変化し続けるお客様の事業環境へ対応するため、メーカー代理店としての営業活動と共に、八洲電機グループの連携によるソリューションを提供する事で、お客様の経済的かつ安定的な事業推進に貢献します。



ガスタービン発電設備

株式会社西日本パワーシステム

九州地区における
水力発電所向け代理店

2019年の設立以降、九州地区における水力発電設備の設備更新を含むアフターサービスを提供しています。代理店としてメーカーと一体となった営業活動により、お客様に貢献します。



水力(揚水)発電所

八洲プラント建設株式会社

電気工事 受配電設備、各種プラント設備の企画設計・施工

▶ 60年以上の工事実績と信頼

重電機器の据付・配線工事からスタートし、計画図面など工事設計単独の対応や重量物Grによる重量物搬入にも取り組んでいます。

「特高・高圧受配電設備」「鉄道変電設備」「電力設備」「鉄鋼・石油プラント設備」「一般産業機械設備」「上下水道設備」「水処理設備」等において、専門的な技術と長年培ったノウハウをもとに現場調査、積算、企画設計、現地作業まで安全安心と合わせトータルソリューションで提供します。

▶ 対応分野

鉄道会社、公共施設、薬品会社、鉄鋼・非鉄、石油・化学、一般産業他各社



受変電設備



制御装置

東京キデン株式会社

高圧盤設計製作・レンタル 受配電設備の製造販売、一般建設機械及び電気設備等のレンタル

▶ FAシステム配電機器事業

自社の山梨工場にてキュービクル式受配電設備等の設計、製造、販売を手掛けお客様のご要望に合わせたオーダーメイドでお客様に提供をしています。

▶ レンタル事業

1970年より業界に先駆け、受変電設備のレンタル事業に着手し、長年にわたりあらゆる分野のお客様にご愛顧をいただいております。特に防錆性能に優れた溶融亜鉛メッキ付きのキュービクル設備をいち早く開発し、特殊環境下の多くのお客様にご利用いただいております。



受変電設備



サステナビリティ方針

八洲電機グループは、経営理念、経営ビジョンに基づき、社会課題の解決に取組み、持続可能な社会の実現に向けてサステナビリティ経営を推進します。

- ① 環境に配慮した事業推進 ② 環境問題への取組み ③ 個人の尊重
④ ガバナンスの強化 ⑤ 情報公開の推進 ⑥ 目標の設定

マテリアリティ

八洲電機グループは、マテリアリティ項目に対してリスクや機会を踏まえて取組みテーマを定めています。これらの取組みを着実に実行していくことで、目指す姿と事業目標の達成を目指していきます。



ガバナンス

代表取締役社長を委員長としたサステナビリティ委員会を設置しており、上席執行役員、社外取締役、関係部門責任者、及び、グループ会社社長で構成しております。同委員会は、定期的に開催し全社的なサステナビリティへの取組みを推進いたします。

2025年度より、従来個別に活動していたコンプライアンス委員会・リスク管理委員会等をサステナビリティ委員会として統合し、サステナビリティに関する活動を統合的に活動する体制としました。

リスク管理

サステナビリティ委員会において、気候関連のリスク及び機会が当社グループの事業に与える影響を整理し、事業におけるリスクを把握・認識しております。同委員会では、全社的なリスク管理推進にかかわる課題・対応策の立案・承認を行い、連結ベースでの評価・モニタリングを実施しております。

Environmental Activity Report

環境活動について

八洲電機グループは、地域社会貢献活動の一環として、地域の美化活動を行っています。事業所周辺の活動に参加し、周辺の環境と美観を維持することで、防犯対策としても一翼を担っております。地域社会と共に生きる企業として、今後も美化活動を積極的に取組んでまいります。

2024年度環境活動報告

● 参加活動

()は参加人数

東京

港区主催：
芝地区クリーン
キャンペーン

2024年 7月(25名)
9月(23名)
2025年 3月(20名)



広島

広島県管工事業協会主催：
地域清掃活動

2024年 7月(14名)
10月(19名)



広島

広島市主催：
平和記念公園一斉清掃
ボランティア

2024年 8月(24名)



大阪

大阪市主催：
大阪マラソン
クリーンUP作戦

2025年 2月(25名)



公益財団法人

八洲環境技術振興財団 2024年度贈呈式を開催

38名の研究者に3,800万円を助成

八洲環境技術振興財団は、2025年3月5日に第一ホテル東京にて「研究開発・調査助成」贈呈式を開催しました。贈呈式には助成者、選考委員、財団役員等合わせて約60名が出席しました。

助成について

環境技術分野における研究開発・調査について84件の応募があり、選考委員会にて38件を助成先として決定し、助成者には助成金(1件100万円)を贈呈しました。

また、国際会議・研究発表会等の参加及びシンポジウム等の開催への助成については、10件の助成(1件20万円)をしております。2013年発足以来の助成累計は、376名、3億75万円となります。

贈呈式について

贈呈式では、落合理事長より研究成果への期待を込め、助成される方お一人ずつに贈呈書が授与されました。

また、2022年度に受賞された方の中から2名に、研究成果報告をしていただき、式は終了しました。



Human Resources

人財育成及び社内環境整備に関する方針について

八洲電機では、人財の多様性の確保にとどまらない方針を策定していきます。

方針について

当社の事業は、お客様と取引先に対して付加価値を提供することで成立しており、その付加価値はすべて当社で働く人財に由来しています。

人財の育成は当社の持続的成長に不可欠であるとの認識のもと、以下の方針を策定して能力開発に関するプログラムを運用するとともに、社内環境を整備します。

● 人財育成及び社内環境整備に関する方針

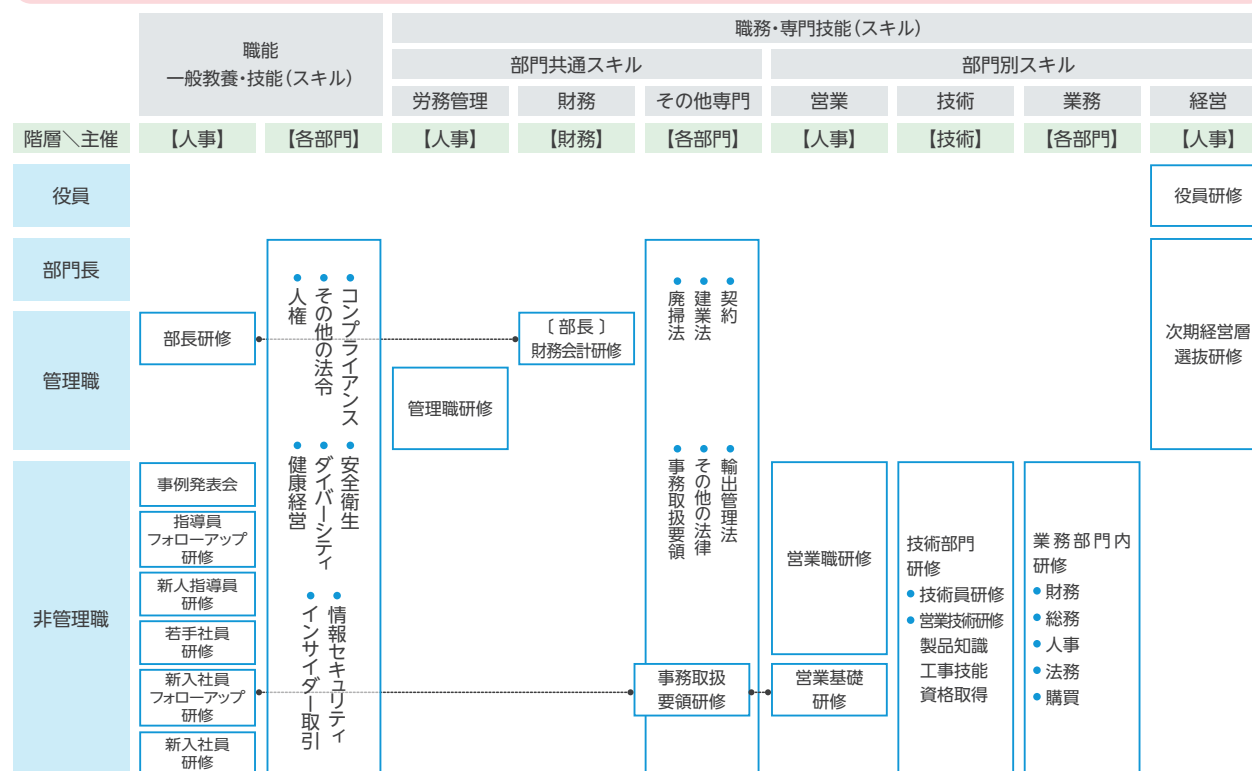
- ① 当法人財に求められるスキルを整理し、職種別・階層別にプロットしたマトリックスをもとに、研修プログラムを確定し、実行します。その運用は、人財委員会において監督します。
- ② 多様性の確保については、まず女性の採用・登用を先行して進め、豊かな発想に基づいて事業を発展させるとともに、中途及びシニア採用を通じて多様な技能・経験を確保しその伝承に努めます。
- ③ 社員はその従事する業務のプロフェッショナルであるから、労働時間と場所についてはその自主性を重んじる「柔軟な働き方」を原則とし、関係する制度及び環境を整備します。

● 2024年度の人財投資について

2024年度は人財投資の観点から、主に以下の研修を実施しました。

選抜研修	人財委員会で選抜した社員を以下の外部研修に派遣しました。他社の優秀な方々とともに研鑽に励みました。 ①経営幹部育成研修:3名受講 ②マネジメント力強化研修:6名受講 ③若手課長研修:17名受講
役員研修	グループ会社を含めた役員(計20名)を対象に「人的資本経営推進によるリスクマネジメント研修」を実施しました。
評価者研修	人事考課の一次評価者を対象に、公正公平な評価を実施すべく、評価者研修を実施しました。131名受講

八洲電機 教育体系図



Diversity & Inclusion

「ダイバーシティ&インクルージョン」について

当社のダイバーシティ&インクルージョンは、社員の数だけ存在する多様性が尊重され、一人ひとりが能力を最大限に発揮できる職場づくりを目指しています。

柔軟な働き方の推進

効率的な働き方が可能な職場を目指して、制度の見直しを行っています。今回は、社員の声を反映し、以下の変更を行いました。

- 育児時短勤務時間の延長(3歳→小6まで)
- 積立年休取得事由の柔軟化(子の看護 小3→小6まで)
- 配偶者出産特別休暇(1ヵ月以内の2日連続取得→1ヵ月以内の5日取得)

〈制度・しくみ〉

ワークライフバランス

- 所定休日の拡大
- 年末年始休日の拡大
- 年次有給休暇の付与日数拡大
- 積立年休制度
- ジョブリターン制度

環境整備

- シンクライアント(モバイルPC)
+スマートフォン支給
- フリーアドレス
- サテライトオフィス

長時間労働の是正

- 全館20:30完全消灯
- 勤務間インターバル制度

柔軟な働き方

- スーパーフレックスタイム制度
- 直行直帰奨励
- 在宅勤務

キャリア形成

- 総合職への転換推奨
- キャリアチェンジ研修の実施
- 育児休業早期繰上げ手当

ダイバーシティの推進

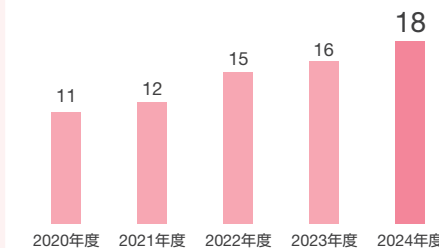
女性活躍推進

女性がさらに活躍できる職場環境を整備するため、以下の行動計画を推進しています。

〔女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画〕

期 間	2021年4月1日～2026年3月31日(5年間)
目標1	総合職の採用に占める女性割合を50%にする
目標2	柔軟な働き方に資する制度の利用実績を80%以上にする 「フレックスタイム・在宅勤務・直行直帰」の制度・しくみを積極的に活用できる職場風土を醸成し、「生産性の向上」と「ワークライフバランス」の促進を図る
目標3	管理職の女性人数を2020年度時点より2倍にする

● 女性管理職人数(人)



女性社員の育成に注力し、以下の研修を実施しました。

- 次世代女性リーダー育成研修 5名参加
- 総合職への職種転換者キャリアチェンジ研修 8名参加

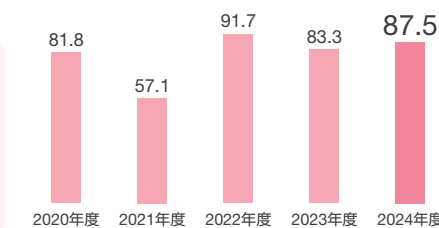
次世代育成支援推進

社員が仕事と子育てを両立させることができる職場環境を整備するため、以下の行動計画を推進していきます。

〔次世代法に基づく一般事業主行動計画〕

期 間	2025年4月1日～2030年3月31日(5年間)
目標1	男性社員の育児休業または育児目的の特別休暇の取得率を100%とする
目標2	休暇取得事由の柔軟化等、育児に関わる制度の見直しを行う

● 男性社員育児休業取得率(%) (特別休暇取得者含)



男性育児休業取得者のコメント

Q. 今後、育児休業を取りたいと考えている男性社員へのアドバイスをお願いします。

A. 日頃から自身のスケジュール(担当案件等)を共有することで、業務の引継ぎがスムーズになります。また、子の成長を間近で感じることができるとともに、育児の大変さを経験することで、育児への理解も深まり、家族としての絆が強くなると思いますので、取得することをおすすめします。



Health Management

健康経営について

当社では、これまで従業員と家族の健康保持・増進のため、生活習慣病対策やメンタルヘルス対策等の各種施策に取り組んでまいりました。より一層この取組みを強化するとともに「働き方改革」や「ダイバーシティマネジメント」と連携しながら「健康経営」を推進するため、「八洲グループ健康経営宣言」を制定し、以下の重点施策に取り組んでまいります。

健康経営宣言

当社は、「社員と社会に信用・信頼される会社」「社員と社会に愛される会社」「社員が協力・協調し、社会に貢献する会社」（「信・愛・和」）を経営理念に、経営ビジョンである「クオリティの高いエンジニアリング力を通じ社会に貢献するエクセレントカンパニーとしてサステナブルな未来を創造する」ため、従業員が健康であること、そして健康的に働くことが、重要な経営課題であるとしてとらえています。従業員の健康を積極的に支援する健康経営の推進を通じて、組織の活性化や生産性の向上を図り、その先にある社会に貢献することを宣言します。

健康経営の取組み



健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門
ホワイト500



スポーツエールカンパニー2025
ブロンズ認定



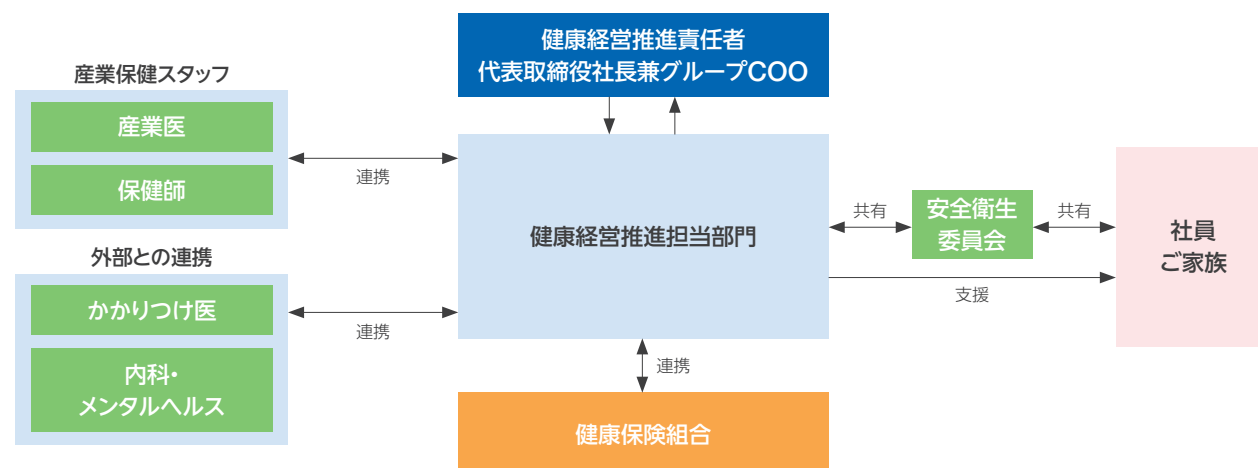
健康優良企業
認定番号：協金第63号

健康経営優良法人2025認定
経済産業省と日本健康会議が選定する健康経営優良法人（ホワイト500）に2019年～2025年と7年連続で認定されました。

スポーツエールカンパニー2025
ブロンズ認定
スポーツ庁より、健康増進に向けたスポーツ活動の促進への積極的な取組みが評価され、「スポーツエールカンパニー2025ブロンズ」に認定されました。2021年～2025年と5年連続で認定されたため、ブロンズの称号となりました。

健康優良企業「金」認定
健康企業宣言東京推進協議会より、健康優良企業「金」に2020年～2025年と6年連続で認定されました。

健康経営推進体制



重点施策

- 職場の健康** ① 年間総労働時間のひとりあたりの更なる減少 ② 有給休暇取得率の更なる向上
- こころの健康** ① 産業保健スタッフ拡充による健康相談の利用促進
- からだの健康** ① 健康診断受診の推進 ② 運動機会の増進（運動習慣率の向上） ③ 喫煙者の減少

重点施策の実績と目標

職場の健康

- ① 年間総労働時間 ▶ 年間総労働時間のひとりあたりの更なる減少

	2024年度実績	2025年度目標
年間総労働時間 (一人当たり平均)	1,926時間/年(労働日数 237日)	1,880時間/年(労働日数 237日)

- ② 有給休暇取得率 ▶ 有給休暇取得率の更なる向上

	2024年度実績	2025年度目標
有給休暇取得率	65.2%	70.0%以上

こころの健康

- ① 産業保健スタッフ拡充による健康相談の利用促進

	2024年度実績	2025年度目標
ストレスチェック 回答率	97.1%	100.0%
	2024年度実績	2025年度目標
産業医・保健師 面談開催回数	4回/月(62名/年)	4回/月(一名/年)

からだの健康

- ① 健康診断受診の推進

■ 当社の健康診断実施率 100%（2024年度実績） ■ 当社のBMI適正体重維持者率 58.9%（2023年実績）

- ② 運動習慣率 ▶ 運動機会の増進（運動習慣率の向上）

	2024年度実績	2025年度目標
当社の運動習慣率	29.6%	32.0%

（1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している者の割合）

- ③ 喫煙率 ▶ 喫煙者の減少

	2024年度実績	2025年度目標
当社の喫煙率	25.3%	23.0%

Corporate Governance

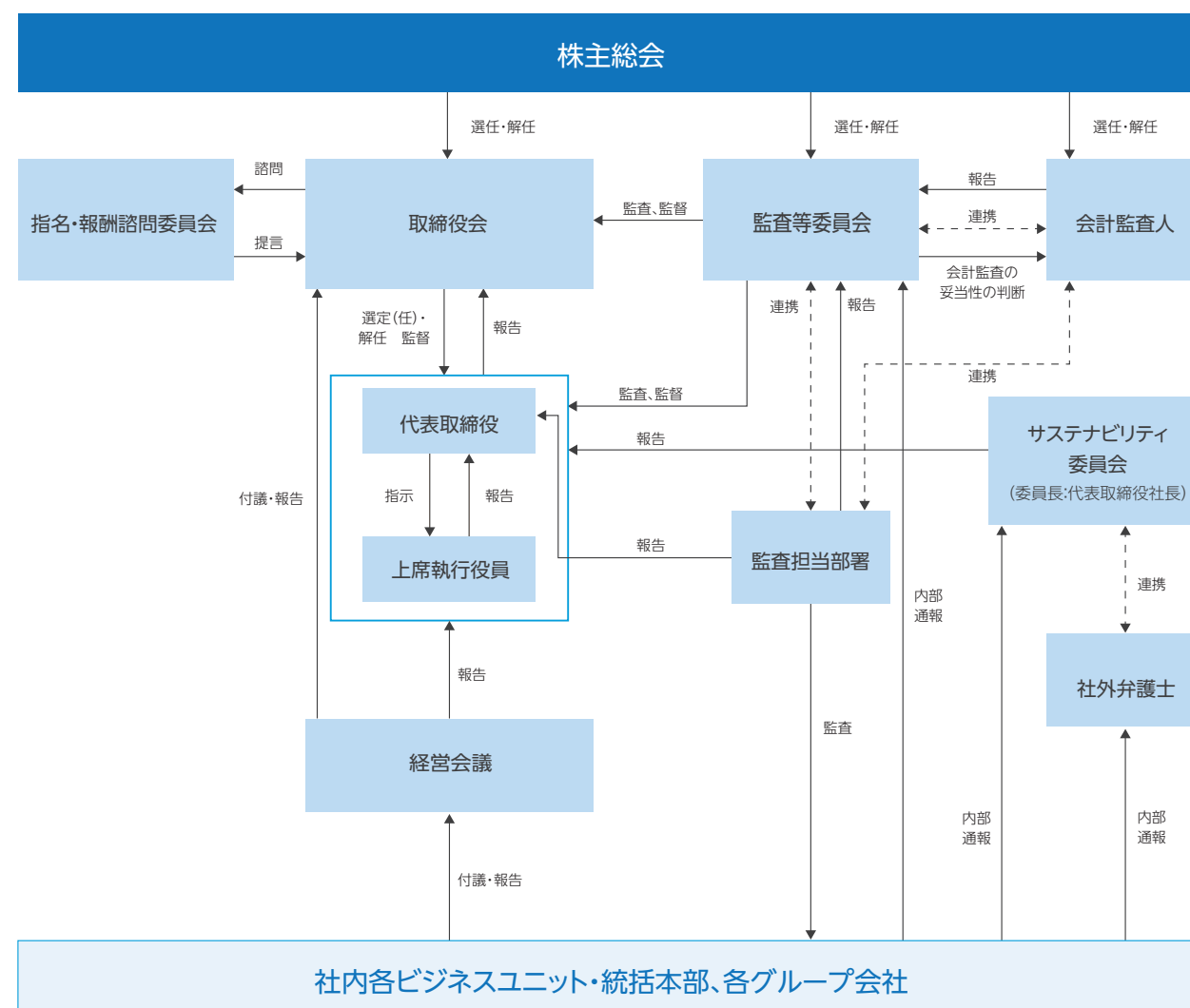
コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、当社グループの持続的な成長と長期的な企業価値の向上を図る観点から、公正かつ透明な企業活動を行うことを経営の基本とし、この方針を支えるコーポレート・ガバナンスの重要性を充分認識し、経営の公正性・透明性を確保するとともに、迅速な意思決定の維持・向上に努めております。

当社は、実効性のあるコーポレート・ガバナンス体制として権限と責任を明確にした意思決定とこれを監視、評価する体制を整備し、より良いコーポレート・ガバナンスを追求し、その充実に継続的に取り組みます。

コーポレート・ガバナンス体制

2025年4月1日現在



コーポレート・ガバナンスについて

当社は、株主価値の持続的な向上を図り、ステークホルダーに対する社会的責任を果たしていくために、コーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでおります。また、「透明性の確保」「意思決定の迅速化」「企業倫理・法令等遵守体制の充実」「内部統制の強化」の他に、「情報開示」「説明責任」等の諸施策の取組みを強化し、更なるコーポレート・ガバナンスの進化に努めてまいります。

■コーポレート・ガバナンスに関する報告書は下記の当社HPよりご覧ください

<https://www.yashimadenki.co.jp/ir/policy/governance.html>

内部統制システムの整備と体制

業務執行を適正かつ健全に行うために、取締役会が実効性ある内部統制システムの構築と法令等遵守の体制を確立しています。また、監査等委員会は内部統制システムの有効性と機能を監査しています。

代表取締役社長直轄で、業務執行部門から独立した監査担当部署を本社内に設置し、グループ会社も含めて各部門に対して内部監査を実施するとともに内部統制の有効性を評価・確保しています。

コンプライアンスへの取組み

当社グループは、全従業員が事業活動において遵守しなければならない事項について「行動規範」を定めております。コンプライアンス教育、ケーススタディを掲載したコンプライアンスニュースの配信をするとともに、2023年度より新たに5月及び11月を「コンプライアンス月間」と定めて、コンプライアンス浸透度調査を実施し、全従業員への周知徹底に取り組んでいます。

「行動規範」に反する行為があること又はそのおそれがある行為に従業員が知り得た場合には、まず上長に報告・相談することを基本としております。このような報告・相談が難しい場合や適さない場合は社外窓口を含めた計3か所の「コンプライアンス相談窓口(ホットライン)」を設置し、通報・相談しやすい環境を整備しております。

マネジメントについて

当社取締役は、客観性及び透明性を高めるために指名・報酬諮問委員会の審議及び助言・提言を踏まえ、優れた人格、見識、能力及び豊富な経験とともに高い倫理観を有しており、的確かつ迅速な意思決定が実施できる者を、取締役会により総合的に判断したうえで指名しております。そのメンバーについては、経営、営業、技術、財務・会計、法律等の専門性や異なるバックグラウンド・経験等を考慮し、取締役会全体としての多様性及びバランスが確保されるよう努めております。

▶ 当社取締役のスキル・マトリックス

	企業 経営	財務 ・ 会計	法務 ガバナンス コンプライアンス	問題解決 ・ 提案型営業	エンジニアリング による ソリューション 提供	人事・労務 人材開発	IR
太田 明夫	●	●	●	●	●	●	●
清宮 茂樹	●	●	●	●	●	●	●
松崎 正	●	●	●	●	●	●	●
織田 富造		●	●				●
岡谷 洋介			●			●	
宮 直仁		●	●				
山内 豊		●	●				
岩瀬 淳一	●		●		●		

財務データ

(年度)	2021	2022	2023	2024
損益の状況(百万円)				
売上高	60,038	60,270	64,862	66,075
売上原価	48,617	49,022	52,058	51,384
売上総利益	11,421	11,248	12,803	14,690
販売費及び一般管理費	9,297	8,453	8,908	9,437
営業利益	2,123	2,794	3,894	5,253
経常利益	2,251	2,929	4,019	5,373
親会社株主に帰属する当期純利益	1,527	1,916	2,657	4,011
財政状態(百万円)				
資産	50,934	58,738	60,430	64,141
負債	27,888	34,346	32,931	33,311
純資産	23,046	24,392	27,498	30,830
収益性指標				
売上総利益率(%)	19.0	20.4	19.7	22.2
営業利益率(%)	3.5	4.6	6.0	8.0
自己資本利益率(ROE)(%)	6.9	8.1	10.3	13.9
総資産経常利益率(ROA)(%)	4.3	5.3	6.7	8.6
株価純資産倍率(PBR)(倍)	0.9	1.1	1.2	1.1
1株当たり指標(円)				
1株当たり当期純利益(EPS)	71.6	90.1	125.2	188.7
1株当たり純資産(BPS)	1,070.9	1,141.8	1,284.5	1,439.5
1株当たり年間配当金	22	25	28	36
設備投資・減価償却(百万円)				
設備投資額	1,667	169	229	1,871
減価償却額	438	451	442	464
キャッシュ・フローの状況(百万円)				
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,721	2,916	809	3,484
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 759	△ 1,487	848	10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 298	△ 663	△ 848	△ 763
フリー・キャッシュ・フロー	961	1,428	1,657	3,494
現金及び現金同等物の期末残高	10,567	11,332	12,142	14,874
株主還元				
配当性向(%)	30.7	27.7	22.4	19.1

非財務ハイライト

(年度)	2021	2022	2023	2024
人事関連				
連結従業員数(人)	990	980	985	1,026
単体従業員数(人) ※以下は単体での指標	507	505	513	508
男性	405	401	401	394
女性	102	104	112	114
女性従業員比率(%)	22.1	22.6	24.3	25.3
女性管理職比率(%)	6.6	8.0	8.5	9.9
新卒採用人数(人)				
男性	8	9	9	8
女性	2	4	6	6
新卒採用者に占める女性比率(%)	20	30	40	42
キャリア採用人数(人)				
男性	1	1	4	5
女性	2	0	6	1
離職率(%) ※正社員のみ自己都合退職者(定年、逝去除く)	2.35	2.34	3.94	1.08
平均勤続年数(年)				
男性	18.5	19.0	19.2	18.9
女性	12.7	14.0	12.9	13.5
平均年収(円)	6,793,187	7,156,261	7,630,012	7,983,041
月平均残業時間(法定外)(時間)	17.24	18.80	17.86	17.23
有給休暇取得日数(日)	11.45	11.98	12.95	12.35
有給休暇取得率(%)	63.0	65.8	64.6	65.2
育児休業取得者数(人)				
男性	2	1	3	7
女性	1	4	3	2
育児休業取得率(%)				
男性 ※当社独自の育児休暇(特別休暇)を含む	57.1	91.7	83.3	87.5
女性	100	100	100	100
育児休業復職率(%)	100	100	100	100
育児短時間勤務利用者数(人)	9	9	9	6
障がい者雇用率(%)	3.06	3.24	3.48	3.48